

■ 課程別設置者別部会総会

●全国学校法人立専門学校協会理事会

2月25日、東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として全国学校法人立専門学校協会の理事会が開催された。出席者は委任状を含め58名。小林光俊副会長の開式の言葉に続き、中込三郎会長があいさつを兼ねて、ニュージーランド地震の被害にあった富山市立富山外国語専門学校学生に対して見舞金を贈る提案を行った。

次に来賓の塩原誠志文部科学省専修学校教育振興室長があいさつに立ち、中央教育審議会答申の高等教育における「職業実践的な教育に特化した枠組み」の検討状況、専修学校教育の振興方策等に関する調査研究協力者会議の審議状況、専修学校関係予算、実践キャリア・アップ戦略専門タスクフォースの審議状況、について説明した。

議長は、中込会長の指名により渡辺敏彦副会長が就任。議長が会議の有効な成立を確認し、議事録署名人に中西義裕常任理事と重里徳太常任理事を選出して議事に入った。

【第1号議案 平成23年度事業計画原案（審議事項）】

【第2号議案 平成23年度収支予算原案（審議事項）】

第1号議案、第2号議案について一括審議を行い、第1号議案については、浦山哲郎理事・総務運営委員長が配布資料に基づき『運動方針（基本方針、重点目標）』、岡本比呂志副会長が『文部科学省・協力者会議検討状況』を説明。

続いて浦山総務運営委員長、秋葉英一常任理事・財務委員長、武田哲一常任理事・留学生委員長が『各委員会活動方針』。事務局が『新たな高等教育機関の創設に向けた対応』、『会議の開催』、『調査研究事業の実施』、『研修事業の実施』、『広報活動の推進』などについて説明した。

第2号議案については、秋葉財務委員長が、編成に当たっての基本方針、各科目の内容について説明した。両議案については、創設される通信制教育の介護福祉教育への適用と留学生に対する適用の要望が出されたほかに意見はなく、出席者全員異議なくこれを拍手承認した。

以上により、議長が全ての審議事項が承認されたことを確認した後、岩崎幸雄副会長が閉式の言葉を述べ、理事会の全日程を終了した。

会議終了後には、中込会長の提案に賛同し、多数の理事から募金が寄せられた。

なお、理事会前に常任理事会が開催され、上記の提出議案の審議を行った。